

果樹農家のみなさまへ、時季ごとの耳より情報をお届けします



## 農薬の毒性区分



- 農薬は医療用外の化学物質として毒性に応じて「毒物」と「劇物」に区分され**取扱いが規制**されています。
- 毒物・劇物の判定は、動物試験の急性毒性値（LD50、LC50）を目安に行われます（表）。
- ただし、これらに該当する農薬であっても、指定された**基準通り**

表. 医薬用外毒物または劇物に指定するにあたっての判定規準

急性毒性	医薬用外毒物	医薬用外劇物
経口 (LD50)	50mg/kg以下	50mg/kgを超え 300mg/kg以下
経皮 (LD50)	200mg/kg以下	200mg/kgを超え 1,000mg/kg以下
吸入 (LC50)	0.5mg/L/4hr以下	0.5mg/L/4hrを超え 1.0mg/L/4hr以下

- **りに用い**れば、使用者や農作物に**悪影響が及ぶ事はありません**。
- 現在、県内で流通する農薬は700~800種類に及びます。その内、**毒物は1%以下**、**劇物は12~14%程度**で、大部分は毒性の低い「普通物」に区分される農薬です。  
LD50：半数致死量といい、試験に使われた一定数の動物の50%を死亡させる薬物の量を、その動物の体重1kg当たりの薬物量（mg）により表します。  
LC50：半数致死濃度といい、実験動物に4時間吸入させ、50%を死亡させる薬物の濃度を示します。



## 「ニッチ」の意味



- 壁面に**窪み**を作り、収納や展示等のインテリア用途として活用するスペースを**建築用語**で「ニッチ」と呼びます（図）。
- 転じて、**生物学**の分野では、食物や天敵等を含む各生物の生活様式（**生態的地位**）を示し、各生物のニッチが重複しないことが生物の**共存条件**として必要とされます。
- さらに最近では、**経済学**分野で**隙間の意味**も追加され、従来の企業が手を付けなかった分野を**ニッチ産業**などと呼んでいます。
- **シャインマスカット**は隙間品種に留まらず、王道を行く**新たなニッチ**を築いた例だと思えます。



図. 壁面のインテリアスペース「ニッチ」